梅若研能会 十二月公演

令和元年 十二月十九日(木)
午後二時開演(午後一時二十分開場) 観世能楽堂

解説 鉢木について 三上 紀史

(二時二十分頃)
能 鉢木

前シテ(佐野源左衛門常世) 加藤 眞悟
後シテ(前同人) 古室 知也
ツレ(常世ノ妻) 工藤 和哉
前ワキ(旅僧) 御厨 誠吾
後ワキ(最明寺時頼) 石田 淡朗
ワキツレ(二階堂某) 深田 博治
アイ(早打) 成田 寛人
アイ(二階堂下人)
笛 幸 信吾
小鼓 大倉慶乃助
大鼓 梅若万佐晴
後見 梅若 泰志 中村 裕 梅若 紀佳 遠田 修
地謡 青木 健一 伊藤 嘉章 梅若 久紀 青木 一郎 長谷川晴彦 八田 達弥

…休憩 十五分…

(四時十五分頃)
仕舞 二人静(キリ) 梅若 紀長 梅若 久紀
実盛(クセ) 梅若万三郎 青木 健一 八田 達弥 伊藤 嘉章 長谷川晴彦
地謡

(四時三十分頃)
狂言 呼声

シテ(太郎冠者) 野村 萬斎
アド(主) 野村太一郎
アド(次郎冠者) 高野 和憲

(四時五十分頃)
能 猩々

シテ(猩々) 梅若 志長
ワキ(高風) 大日方 寛
笛 藤田 貴寛
小鼓 古賀 裕己
大鼓 亀井 広忠
太鼓 小寺真佐人
後見 加藤 眞悟 梅若 紀佳 根岸 晃一 遠田 修 青木 健一 梅若 紀長 古室 知也 梅若万三郎 梅若 泰志 青木 一郎
地謡
(終演予定 五時二十分)

能 鉢木(はちのき)

上野国佐野で大雪に遭った旅僧(前ワキ)に宿を貸し、粟飯と秘蔵の鉢木を焚火にくべもてなす佐野源左衛門常世(前シテ)は、領地を横領され零落の身でも鎌倉に駆けつける用意だけは怠らないと語る。翌朝、僧は旅立っていった。数日後、鎌倉からの触れで常世(後シテ)も痩馬に錆長刀の出立ちで参上すると、執権・最明寺時頼(後ワキ)に呼ばれ、かつての旅僧は自分であったと明かされ、旧領安堵の上、焚火にくべた鉢木に由来する領地を加増され忠義を称されるのだった。

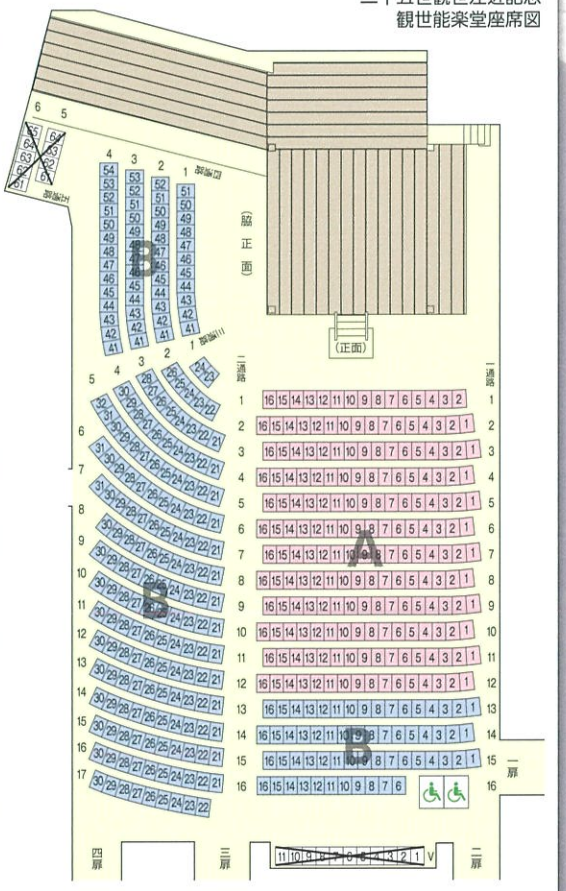
狂言 呼声(よびこえ)

無断で出かけた太郎冠者(シテ)を叱ろうと、次郎冠者(アド)を連れて家までやってきた主(アド)。中へ呼びかけると、留守との返事がくるが、その声は太郎冠者に似ていて…。

能 猩々(しょうじょう)

昔の中国。夢の告げ通り、楊子の市で酒を売り富貴の身となった高風と言う名の孝行者(ワキ)のもとへ、いつも来る大酒飲みは、猩々という酒好きの妖精だった。潯陽の江の水中から現れた猩々(シテ)は酒を飲み舞を舞うと、邪気のない高風の素直な心を称して、汲めども尽きない酒壺を与える。

二十五世観世左近記念
観世能楽堂座席図



次回予告

令和二年一月十三日(月・祝)
午後一時開演 国立能楽堂
「翁」翁 梅若万三郎 千歳 梅若 志長
能「吉野天人(天人舞)」梅若万佐晴
能「岩船」遠田 修
他、狂言一番

地下鉄銀座駅から地下通路を経由して、
GINZA SIX地下2階につながる通路が開通しました。

●銀座駅／東京メトロ銀座線・日比谷線・丸の内線A3出口より徒歩2分
●東銀座駅／東京メトロ日比谷線・都営浅草線A1出口より徒歩3分
●有楽町駅／JR山手線・京浜東北線/東京メトロ有楽町線 銀座出口より徒歩10分

東京都中央区銀座6-10-1 GINZA SIX 地下3F ☎03-6274-6579

入場料
A 指定席 7,000円
B 指定席 6,000円
※学生席 各席 3,000円引き(要学生証)

お申込み
公益財団法人
梅若研能会事務局
TEL 03(3466)3041

カンフェティ
0120-240-540
(平日10:00〜18:00)
http://www.confetti-web.com/umeken

e+(イープラス)
http://eplus.jp/
PC・スマホで簡単お申込み!